



History

2006.04 試験公開
2006.10 正式公開

Staff

学術情報リポジトリ主担当
2名

Software

E-repository
(株)シー・エム・エス)

Mark



「HiR」とは、1980年広島大学附属図書館が最初に開発した図書館システムにちなんだ名称です。当時の開拓精神を継承する気持ちをこめています。

背景は広島県の花「もみじ」、「i」の文字は「挑戦する躍動感」を表しています。

Contents

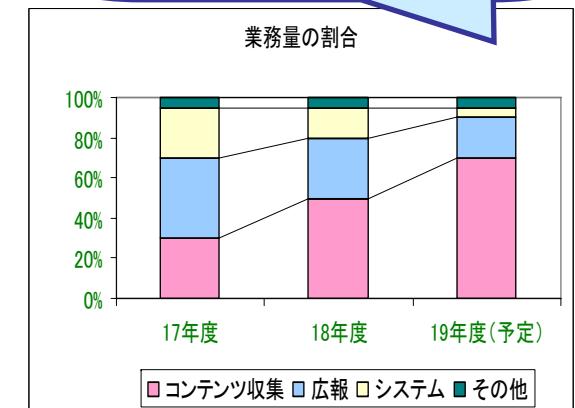


広島大学でしか
集められないものを！

- グリーンはもちろん
- 学内刊行物はもらさず
- 灰色文献の公開・保存
こそ醍醐味

コンテンツ=生命線
最も労力をかけるべき仕事

主なコンテンツ	収集内容	件数
ジャーナル論文	データベースから抽出・提供依頼	1,006
博士論文	研究科長個別訪問依頼 過去5年分の許諾依頼中	103
科研費報告書	過去5年分の許諾依頼中	115
学内刊行物 (紀要等)	規程整備の働きかけ バックナンバーを電子化	4,392 (48誌)





HiR をもっと活用してもらおう

平成18年度
国立情報研究所
教育研究事業
国際シンポジウム

求められる図書館サービスと
スタッフ・ディベロップメント

Library Services to be expected and
Staff Development

三会場とも、盛況のうちに終了
多数のご参加、誠にありがとうございました。

■ 当日の講演資料を掲載
(広島大学学術情報リポジトリ)

学術情報基盤の一翼を担う学図書館の
スウェーデン、オーストラリア、ニュージーランド
海外における大学図書館のスタッフ・ディベロップメント
講論を深め、課題解決に向けて今後の展開を図ります。

リンクリソースとして シンポジウムウェブサイト からのリンク

<http://www.nii.ac.jp/hrd/sympo2006/>

プログラム

【講 演】

■ 全会場講演(原文及日本語)

Sue Dodd
Ricks and Identity, Staff Development at
Upsilon University Library

■ 英語スピーチ

Li Walker Hall
Staff Development in University Libraries in
Australia

■ 日本語スピーチ

会場

西日本会場

自会場のページ

共にあらゆる大学図書館協議会
（法政大学図書館協議会／国際図書館協議会、
東洋大図書館協議会／中国大図書館協議会、
中国地区ECC大図書館協議会）

HIR注目コンテンツ

Monographシリーズ（理学研究科 山崎勝義教授）★★★★★

理学研究科化学専攻の山崎勝義教授が執筆された物理化学分野のMonographシリーズです。物理化学の学習過程において感じた疑問点を攻略するというスタンスで書かれたこのシリーズは、物理化学に興味のある多くの

人々に有益です。

注目コンテンツの紹介

崎先生からの紹介文

ご深く正確に理解することを目指して書かれた単行書です。
難解な原書や翻訳がやりやすい法則がありますが、それがなぜ
その原因を図書書名で読み取る原因是何ですか？そもそも教科書は
どういうスケルトン著されており、読者が感到する難解さを著者も感じたことがある
のか、読者ごとに説明して著者自身も陥ったことがあるというような、著者による説明の共有が成立しない
場合、解説目標が明確になつて、著者がどの
書評が書かれ、理解への助け、復習を低する
単元に至った経緯です。Monographシリーズの主
題でも著者と疑問点を共有していただけた方である

近代文学試論

- 『近代文学試論』は、広島大学近代文学研究会が発行する研究誌です。
- 毎回の各号・論文は、広島大学学術情報リポジトリにリンクされ、PDFファイルによって、本文
- この号では、森岡信幸さんが作成してくださったものである。

創刊号(1966年5月15日)

オーバーレイジャーナル

研究誌サイトからのリンク

[http://home.hiroshima-](http://home.hiroshima-u.ac.jp/kindai/shiron.html)

[u.ac.jp/kindai/shiron.html](http://home.hiroshima-u.ac.jp/kindai/shiron.html)

- 「蒲團」論序説 橋本威一
- 漱石文学における表現方法
- 初期の広津和郎 センチメンタリズム
- 西脇順三郎ノート 「アムバールフリア」から
- 井川謙二の世界 江後寛士 45
- 坂口安吾研究(2)：第二次大戦期の作品 浜本純逸 57
- 文学の自律性について 磐貝英夫 66

より使いやすい機能を

より使いやすい機能を

広島大学 学術情報リポジトリ Hiroshima University Institutional Repository

主題別ブラウジング

主な機能

- 統計機能 (ダウンロードランキング)
- メタデータ画面 (キーワードで再検索することで付加価値を資料種別のCSSカスタマイズ)
- 検索機能 (简易検索、詳細検索)
- コンテンツの登録
- English

統計機能 (ダウンロードランキング)

合計: 10952 ページ	アクセス
読み絵がれる『源氏物語』-広島大学図書館収蔵物語コレクション /metadb/up/22T00002/bungei_gakko2006.pdf	424
衝突頻度と平均自由行程 /metadb/up/81936204/Refmfp.pdf	391
化学ボテンシャルと平衡定数 /metadb/up/81936204/Refthermo_G.pdf	327
電磁気学における単位系 /metadb/up/81936204/Refunit43W.pdf	
磁気モーメントとg値 /metadb/up/81936204/Refg_val.pdf	
発表 /metadb/up/81936204/Refpub.pdf	

E-repositoryユーザ登録

著者: Kinoshita-Kikuta, Emiko, Aoki, Yuri, Kinoshita, Eiji, Koike, Tohru

掲載誌情報: Molecular and Cellular Proteomics Vol 6 no. 2 page 356-366 (200702)

Fulltext: [View](#)

キーワード: label-free, kinase profiling, phosphoproteomics, phosphate-affinity, electrophoresis, phosphorylated protein, tau protein, signal transduction

抄録

メタデータ画面

キーワードで再検索することで付加価値を
資料種別のCSSカスタマイズ

Total Access Count: 19 times.

Search Related Materials in Google Scholar

label-free
 kinase profiling
 phosphoproteomics
 phosphate-affinity
 electrophoresis
 phosphorylated protein
 tau protein
 signal transduction

Search

HARP 広島県大学共同リポジトリ構築実験プロジェクト

Hiroshima Associated Repository Project



HARPこれまでの活動

- 2006.06 広島県大学図書館協議会加盟館にアンケート調査
- 2006.10 広島県大学図書館協議会加盟館にHARP参加依頼
HARP第1回会議(概要・システム・著作権講義)
- 2006.11 メーリングリスト立ち上げ
- 2006.12 HARP実験サーバ(DSpace)の立ち上げ
- 2007.01 HARP実験サーバ(XooNips)の立ち上げ
HARP第2回会議(コンテンツ収集講義・登録実習)
- 2007.05 広島県大学図書館協議会幹事館会議で協議
- 2007.06 HARP第3回会議(登録実習・プラン作成)

HARPこれからの活動

運営・保守体制の構築

→広島県大学図書館協議会への提案(2007.7.5)

了承されたら

広島県大学図書館協議会事業として

普及活動

→広島県内の他の大学に参加をよびかけ。

稼働準備

→学内調整・サーバ設定・コンテンツ収集。

2008年4月稼働予定